

6月議会 一般質問 (坂本昌栄議員)

「ひきこもり地域支援センター」立ち上げを 健康福祉部長「関係機関との連携が不可欠」

18日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の坂本昌栄議員は、①ひきこもり対策、②腹膜透析及び医療依存度が高い高齢者の介護について、市当局の対応を質しました。

ひきこもり増加、総合的対策必要



問 相談窓口は多岐にわたり行われているが、相談事例を総合的に整理し対応する担当部署は。

健康福祉部長 明確に定めていないが、関係機関と調整機能も含めた対外的な窓口として健康福祉部の健康課が担っている。

現状として健康課にひきこもり総合相談窓口を設け、平成27年7月からこころの健康相談の一環として「若者ひきこもり相談」を月2回実施。精神保健福祉士が担当。健康課では関係機関

と連携したカンファレンスや精神科医も含めた支援方針会議もおこなっている。

福祉課では「くらしス」や障害者相談センターと連携し対応している。

市の組織以外では多岐にわたる機関が個別や連携し相談支援を行っている。

必要なことは期間が互いに連携し合うことで重層的な支援を行い、いろいろな方向から自立への可能性を見出すことが重要。

問 実態・現状の把握について。長年継続的に対策を行っている方々は何人程いるのか。関係団体の具体的な協力についてどのような形で具体化していくのか。

健康福祉部長 「若者

ひきこもり自立支援実務者会議」で相談件数・年齢・性別など集約しているが全体を把握する調査はしていない。

継続的に支援している人は全体の30%となっている。平成29年11月に「鶴岡市ひきこもり支援連携会議」を設置。協力体制を推進。

問 県のひきこもり調査について異なる事項、独自実施項目や内容追加は。

健康福祉部長 「家計状況・暮らし向き」「ひきこもりの相談・支援窓口と知っているものはあるか」2項目追加。市として追加はしていない。

問 ひきこもり支援の方向性は。支援に関わ

透析患者の介護施設受け入れ困難

問 腹膜透析及び透析患者の現状は。病院事業管理者 腹膜

現状を捉え、対応について検討しているのか。

健康福祉部長 腹膜透析患者の受け入れ可能な施設は鶴岡管内で二事業所と非常に少ない。本人・家族が透析液の交換できない方のデイサービスや訪問看護では高額な費用負担となり経済的負担が大きい。

問 透析患者が高齢となり介護施設に入居希望しても、看護体制が整わない。老人保健施設では施設の負担が大きく、受け入れできない現状がある。患者からの切実な手紙の訴えを通して「福祉のまち鶴岡」を目指すため、

対応策の一つとして研修を受けた介護職員が対応できるように国に提言。県内の市町村と検討していく。

核も原発もない 平和な社会を！

7月4日(水)午後7時～
鶴岡市勤労者会館・2F大会議室

講演「核兵器廃絶の流れと平和運動」
講師：川田忠明
(日本平和委員会常任理事)



報告「福島原発避難者が住宅で訴えられる」
講師：武田徹
(福島原発被災者フォーラム山形・福島代表)



連絡先：原水爆禁止田川地区会議 22-1776
原水爆禁止田川地区協議会 25-1816

避難準備、夜間避難の危険考慮し発令した

山田守議員総括質問に対する市長答弁

(1)市の災害対応

①避難準備・高齢者等避難開始・発令の経緯について

5月18日の大雨は1日の降水量が109㎜で、京田川が避難判断水位に達したことから、マニュアルに基づき災害警戒本部体制を立ち上げた。

県河川砂防システムなどの情報を踏まえ、夜間の避難行動には危険が伴うことも考慮し

避難に時間を要する方々に対し、明るいうちに避難を促すため、避難準備・高齢者等避難開始発令を行なった。

②長沼地区の排水ポンプ設置の前倒しと排水対策について

東北農政局より陸上ポンプ5台を借り受け強制排水に備えている。5月下旬に借受け11月に返却している

が、この度の大雨のため、国土交通省酒田河川国道事務所に依頼し、排水ポンプ車を稼働した。

前倒しについて確認したところ4月からの借り受けにも対応できるということだったので、来年度から期間を前倒しして対応する。

今回冠水した長沼地域の今後の農地の排水対策について、県事業として京田川地区農水減災事業用排水施設等整備事業がすすめられてくる。

③河川の浚渫、支障木の撤去について

この対応により流下能力が向上し、この度の大雨でも災害の未然防止に大きな効果があった。市として県管理河川における安全・安心な治水事業を求め毎年県に対し要望してい

る。県では河川流下能力向上計画を策定し、昨年度鶴岡市では4河川5箇所が実施され、今年度は6河川6箇所が予定されている。

(2)経済・雇用情勢
①「正社員化促進事業奨励金」について

今年度から、国・県と連携した奨励金制度を設けている。現時点で6件の転換報告を受けており、制度内容への問い合わせも頂いている。制度の周知を図りながら非正規から正社員への転換を積極的に進めていきたい。

②鶴岡市の正規・非正規の労働実態について

会計年度任用職員制度は、これまで不明なところがあつた臨時的職員の採用方法や任期などの取り扱いを明確にするため、制度の調査検討をすすめている。本市の非正規は45%。山形市、酒田市も

同程度と聞いている。今後、仕事の量や内容必要性を勘案して適切な運用に努めていく。臨時的職員の雇用の改善策として、この間パートの保育士、栄養士など専門的業務の単価を引き上げるなど必要な見直しを行っている。

(3)フードエヴァー
①フードエヴァーの経費見直しについて

オープン時の民間事業者による経費負担については、午後5時以降の飲食事業者だけで営業する夜間共益費については民間事業者が負担するものとしてスタートした。一定期間経過する中で、想像以上に夜間共益費がかさむことや施設の利用実態が明らかになった。市と事業者が協議を重ね、本来の施設の目的を達成できるようにするために共益費負担を見直しをすることになった。官民双方に認識の甘さがあった。

②今後の食文化創造の振興策について

市の整備した観光案内所や食文化発信機能と民間の飲食店の両立が重要。民間事業者の安定した経営には今回の費用負担見直しの他に、民間事業者による集客が重要である。独自の創意工夫が前提となるが、市としても互いに情報共有しながら市民のニーズを取り入れる方策や、共同で取り組める事業を協議し実施していきたいと考えている。

土木課入札結果 () 内は予定価格

6月14日入札分
・谷定6号線道路詳細設計業務(谷定地内)(入札12業者)
(有)アルファ設計 3,290,000円(3,431,000円) 期間~9/28(落札率95.89%)

楯引庁舎総務企画課入札結果 () 内は予定価格

6月14日入札分
・黒川地内ケーブルテレビ伝送路新設撤去工事(入札7業者うち1業者不参加)
庄内通信建設(株) 4,430,000円(5,000,000円) 工期~10/31(落札率88.60%)

防災安全課入札結果 () 内は予定価格

6月14日入札分
・市防災行政無線(移動系)等通信システム整備工事(市内一円)(入札2業者うち1業者辞退)
(株)ハムシステム庄内 110,000,000円(112,210,000円)
工期~31/3/18(落札率98.03%)

教育委員会管理課入札結果 () 内は予定価格

6月14日入札分
・市立大山小学校体育館大規模改修工事(機械設備)平成29年度繰越明許(入札6業者)
(株)板垣水道 6,500,000円(6,640,000円) 工期~31/2/28(落札率97.89%)
・市立大山小学校体育館大規模改修工事(電気設備)平成29年度繰越明許(入札12業者)
荘内配電管工(株) 27,700,000円(28,710,000円)
工期~31/2/28(落札率96.48%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

6月15日入札分
・市集落排水事業 黒川地区人孔嵩上工事(馬渡ほか地内)中止
・市公共下水道事業 汚水210074~NC27号新設工事(下川地内ほか)(入札13業者)
鶴岡建設(株) 203,000,000円(206,992,000円) 工期~31/3/22(落札率98.07%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

6月15日入札分
・千石町他地内径200耗水管路耐震化工事(千石町他地内)(入札5業者)森建設工業(株) 24,300,000円(24,780,000円) 工期~12/28(落札率98.06%)
・文園町他地内径200耗水管路耐震化工事(文園町他地内)(入札5業者)松田工業(株) 40,000,000円(40,870,000円) 工期~12/28(落札率97.87%)
・朝陽町地内径200耗水管路耐震化工事(朝陽町地内)(入札5業者)山形空調(株) 23,480,000円(23,960,000円) 工期~12/28(落札率98.00%)
・東原町、日出一丁目地内径200耗水管路耐震化工事(東原町、日出一丁目地内)(入札5業者)青山工管(株) 42,000,000円(42,640,000円) 工期~12/28(落札率98.50%)